

本業を通じた経済的な貢献活動にとどまらず、文化活動や社会活動などを通して地域の皆さまのお役に立ちたいと考えています。

▶ 地域行事・イベント



第61回 呉みなと祭パレードに参加
民間企業として毎年唯一パレードに参加しています(平成30年4月29日)。



「広島ドラゴンフライズバスケットボール教室in呉」開催
呉市総合体育館に広島ドラゴンフライズの朝山選手らをお招きし開催しました(平成30年8月28日)。



第24回 くれしんU-12サッカー大会開催
呉市総合スポーツセンターに24チーム、小学生選手377名に参加いただきました(平成30年9月8日)。



第23回 くれしんママさんバレーボール大会開催
呉市総合体育館をメイン会場に34チーム(地域の部13・クラブの部21)、440名に参加いただきました(平成30年9月15日・16日)。



第8回 くれしんグラウンド・ゴルフ大会開催
呉市総合スポーツセンターに45チーム、658名に参加をいただきました(平成30年11月8日)。



広島ドラゴンフライズスポンサードゲーム開催
呉市総合体育館に多くの方々にご来場いただき、熱戦を楽しんでいただきました(平成31年2月3日)。

▶ 文化活動への取組み



第22回 くれしん文化講演会開催
呉信用金庫ホールに舞の海 秀平氏を講師にお迎えし、講演会を開催しました(平成30年5月10日)。



第21回 くれしん笑芸会爆笑寄席開催
呉信用金庫ホールに多くの方々にご来場いただき、初笑いの楽しいひと時を過ごしていただきました(平成31年1月26日)。



公益財団法人呉市文化振興財団と包括連携協定を締結(くれしん芸術文化財団) 一般財団法人くれしん芸術文化財団 包括連携に関する協定書 調印式
地域の芸術・文化活動に関して、相互に協力し、振興及び発展させることを目的としています(平成31年2月5日)。



「第4回 Art Exhibition瀬戸内大賞」入賞・入選作品展開催
呉市立美術館2階に、入賞・入選90作品を展示し、県内外から延べ705名の方にご来場いただきました(平成31年3月14日~17日)。

「第4回 Art Exhibition瀬戸内大賞」表彰式

一般財団法人「くれしん芸術文化財団」は、当金庫創立90周年を記念して、地域文化、芸術等に関する普及活動を通じ、地域文化の発展向上と美術振興を目的に、平成27年2月に設立されました。

当財団のメイン事業である公募美術展「Art Exhibition瀬戸内大賞」は今回で4回を迎え、前回は上回る243点と多数の応募をいただきました。審査は、「伊藤若冲」研究の第一人者である山下裕二先生に務めていただき、グランプリには安道隆之さんの版画「初秋の呉湾」、金賞には谷口朋栄さんのミクストメディア画「分枝する魂」が選ばれました。



▶ 社会活動への取組み



呉市認可の「ニチキッズ『しんちゃんランド』保育園」オープン
事業所内託児所を、呉市認可の保育園として地域で保育を必要とされる方に開放いたしました(平成30年4月2日)。



交通安全街頭活動
毎年、春、秋及び「信用金庫の日」に店舗の最寄りの横断歩道で実施しています。「信用金庫の日」には当金庫OBも参加しています(平成30年6月15日)。



くれしんシニアドライバーのための安全運転セミナー開催
地域の65歳以上のドライバーの皆さまを対象に開催しました。中国地区の金融機関では初めての取組みです(平成30年6月19日)。



呉警察署及び広島警察署と「地域の安全を守る活動推進に関する覚書」締結
当金庫職員の地域巡回等を通して地域の皆さまが安心して暮らせる社会づくりに貢献することを目的としています(平成30年10月11日)。

環境保全への取組み

環境保全への取組みは、企業の社会的責任(CSR)であり、また、地域社会の一員としての使命と位置づけ、全役職員が環境保全に対する高い意識を持ち環境保全活動を積極的に展開しています。



太陽光発電システム

具体的な取組み

- 電気使用量の削減(サーバーの集約化)
- クールビズの実施
- 環境にやさしい素材のエコクロスを使用したカーボンオフセット通帳の使用
- 熊野支店に太陽光発電導入



本店本館壁面にイルミネーション設置
地域に明るさと彩を添えることを目的に、平成26年より本店本館壁面にイルミネーションを設置しています(平成30年11月28日)。



波多見小学校でくれしんキッズセミナー開催
毎年、「お札の種類」や「お金の使い方」などについて呉市内の小学校で金融教室を開催しています(平成30年12月11日/11校19教室で開催)。

● 第22回くれしん高校生イラスト募集 テーマ「未来の暮らし」

当金庫では、未来を担う高校生を対象に、将来にわたって心と形に残る活動をしていただきたいという願いを込めて平成9年から未来をテーマに高校生イラストコンクールを実施しています。平成30年度は「未来の暮らし」をテーマに22校449点の作品の中から優秀賞5作品と審査員特別賞2作品を決定しました。

優秀賞



広島県立熊野高等学校 1年
市場 海沙さんの作品

地球以外の星に住めるようになっていたら楽しいなと思って描きました。



広島県立呉商業高等学校 1年
上光 日向さんの作品

海を見ながら町等へ行けばいいなと思ったので、海の上を走る列車と道を描きました。陸上だけでなく海の上を歩けるようになれば楽しそうだなと思いました。



広島県立呉宮原高等学校 2年
浮島日奈子さんの作品

将来地球温暖化は必ず進むと思ったので海面上昇して海に沈んだ呉をかきました。人間以上の動物は魚化して人と共存していると思います。



広島県立熊野高等学校 2年
福川 芽瑠さんの作品

海の中に空があってその空を飛ぶマンションを描いています。くらしがテーマにあるので衣食住の要素をとり入れながら未来的な色合いで描きました。



広島県立三原高等学校 2年
平田 夏美さんの作品

家は、二酸化炭素をおさえるためにつくられた人工木のもとにたてられ、そうでないところにもたくさん木がうえられエコに、乗りものはすべて電気で動き、電気は自然エネルギーで発電。文明の力は特に発達。一未来は未知。何が起るかわからないけど、こんな未来だったらステキですね。

審査員特別賞



広島県立熊野高等学校 2年
服部理久斗さんの作品

月の引力により地球は壊滅。月の急接近から逃れるように一部の人間は地底へ移住した。そんな地底から一人の少年が未だ見た事のない海に想いを馳せる様子を描きました。

広島県立熊野高等学校 2年
迫田佳成汰さんの作品

将来一人暮らしをしたいので一人になれる場所を描きました。

